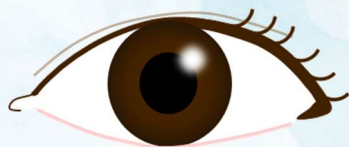


当院で「眼瞼下垂の手術」 を受けることができます

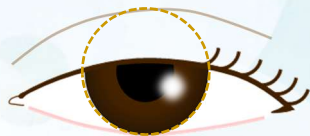
眼瞼下垂（がんけんかすい）とは

まぶたが垂れて目が開けにくく、視界が狭くなる症状のことです。
眼瞼下垂の初期症状はわかりにくいので、自分でも気づかないうちに
症状が進行してしまうことがあります。

【標準的な目】



【眼瞼下垂の目】



こんなお悩みありませんか？

- ▶ 目が開けづらい
- ▶ まぶたが重く感じる
- ▶ 視界が狭く見えづらくなってきた
- ▶ まぶたが垂れていて眠そうに見える
- ▶ 夕方～夜になると、目の周りや目の奥に痛みを感じる
- ▶ 前方を見るときに、アゴが上がってしまう

その症状 眼瞼下垂かも？！

※正しい診断は医師の診察が必要です

手術について

手術執刀医 **上野 一樹 医師**

和歌山県立医科大学附属病院



30分～1時間



1泊2日入院



局所麻酔

* 症状により手術
方法や時間が
異なります。

STEP.1 診察

眼瞼下垂の有無と症状を確認します。
その上で患者様の希望に沿って治療法
を説明します。

STEP.2 手術

切開部をデザイン。
細い注射針による局所麻酔後、施術を
行います。手術時間は約1時間程度で
終わります。

STEP.3 入院

手術後は安静にすごしていただき、翌日
診察後退院となります。

生まれつきの先天性眼瞼下垂、「老化」「コンタクトレンズの長年の装着」など
による後天性眼瞼下垂の中等度から重度の場合は保険適応となりますので、
お気軽にご相談ください。

診療科目

形成外科

毎週月曜日 坂田 康裕 / 第3土曜日 上野 一樹